

# ようきょう newsletter

vol.1 令和4年6月1日発行

こんにちは。令和4年度幼児教育保育学科の専任教員です。どうぞよろしくお願い致します。

♡ 専門分野  
♣ 担当科目



学長 松本典子

♡ 運動方法学  
♣ 体育



学科長 近藤剛

♡ 野外教育学  
♣ 保育内容（健康）



羽根田真弓

♡ 音楽教育学  
♣ 音楽



國本真吾

♡ 特別ニーズ教育学  
♣ 特別ニーズ保育・教育



菅田理一

♡ 社会福祉学  
♣ 社会的養護



上島逸子

♡ 言葉・国語教育  
♣ 保育内容総論



伊奈公子

♡ 幼児教育学  
♣ 保育原理



青木淳英

♡ 地域福祉  
♣ 社会福祉



宮崎百合

♡ 子どもの造形教育  
♣ 図画工作



山村裕子

♡ 母子保健  
♣ 乳児保育



仙田真帆

♡ 教育学  
♣ 教育原理



山川智馨

♡ 音楽教育学  
♣ 音楽



鳥取短期大学  
TOTTORI COLLEGE

発行 鳥取短期大学幼児教育保育学科  
〒682-8555鳥取県倉吉市福庭854  
☎0858-26-1811 (代)  
Mail yokyo@cygnus.ac.jp  
URL <https://www.cygnus.ac.jp/>



# いよいよ教育実習Ⅰがスタートしました。

1年生が6グループに分かれ、鳥取短期大学附属こども園にて、6日間の幼稚園実習を行っています。実習初日の5月30日、初めての実習に緊張の面持ちの学生たちでしたが、子どもの姿にふれながらたくさんの笑顔を見せていました。

6日間の実習のうち、2日間は観察を中心にした実習です。子どもたちの様子を詳しく記録したり、保育者の援助をしっかりと見てその意図を考えたりしながら、1日の流れを掴みます。

あとの4日間は、子どもたちと力いっぱい関わり、保育の楽しさや奥深さを体感します。日々の反省会では、指導教諭が実習生の質問に一つ一つ答えながら、子どもの内面や保育者の思い、関わりなどについて、丁寧に指導してくださっています。

学生の生き生きとした姿を目にするたびに、実習の重要性を再確認する毎日です。



## 特別研究に取り組みます。

「特別研究」は、幼児教育保育学科で最も特徴ある科目の一つです。得意な分野を持つ保育者を目指して、2年生が専任教員のもとでそれぞれテーマを設定して1年間、研究に取り組みます。そして、特別研究発表会において研究の成果を発表します。

今年度の各研究室の研究テーマは、以下のとおりです。

- 「音楽表現の楽しみと喜び うたのおにいさんおねえさん スマイルコンサートファイナル」  
担当 羽根田真弓 教授
- 「障害児者の発達保障を考える」： 担当 國本真吾 教授
- 「ライフステージにみる『あそび』とその效用」  
担当 近藤剛 教授
- 「子どもの権利擁護」： 担当 菅田理一 准教授
- 「子どもの言葉と絵本」： 担当 上島逸子 准教授
- 「幼児の遊びと学び」： 担当 伊奈公子 准教授
- 「幼児の造形を考える」： 担当 宮崎百合 准教授
- 「地域共生のまちづくり」： 担当 青木淳英 准教授
- 「0・1・2歳児の保育や子育て環境」  
担当 山村裕子 助教
- 「『先生』研究—熟達した保育実践者の分析を通して—」  
担当 仙田真帆 助教
- 「多様な音楽表現の実践」： 担当 山川智馨 助教



## 地域もキャンパス！！

6月11日（土）に倉吉福祉センターで開催される第6回ボランティアフェスティバルで、『うたのおにいさんおねえさんスマイルコンサート』と『おはなし会』を行います。6月26日（日）の食のみやこフェスティバルでも『うたのおにいさんおねえさんスマイルコンサート』を行います。

また、地域をフィールドに福祉や子育てについて実態調査を行います。

まさしく、地域もキャンパスです。



## 伝承遊びは面白い！！

1年生の「児童文化Ⅰ」の授業で、コマ回し、メンコ、けん玉に挑戦しました。小さい頃に遊んだことのある学生も、初めて触れる学生も、それぞれができるようになりたいという思いをもって、何度も繰り返しました。「できた！」「やった～！」とガッツポーズが出ました。この気持ち、達成感が大切なんですね。保育者として、子どもたちのあこがれ「〇〇名人」になるために、日々修行を重ねます。

